

南アルプス市
公共施設再配置アクションプラン
(改訂版)

令和2年3月
山梨県 南アルプス市

目 次

第一章 公共施設再配置アクションプランについて	2
1 公共施設再配置アクションプランの位置づけと考え方	2
2 公共施設再配置の取組みと成果	3
3 計画期間	8
4 対象と対策費用	8
第二章 公共施設再配置の考え方	9
1 再配置に向けての基本的な考え方	9
2 公共施設等の管理に関する基本的な考え方	10
第三章 再配置にあたっての施設評価	13
第四章 施設ごとの再配置の実施方針	15
1 行政系施設	15
2 学校教育系施設	17
3 市民文化系施設・社会教育系施設	20
4 子育て支援施設	23
5 保健・福祉施設	26
6 スポーツ・レクリエーション施設	28
7 産業系施設	35
8 公園	36
9 市営住宅	39
10 その他の施設	40
第五章 進捗状況の確認方針	43
1 進捗状況確認の進め方について	43

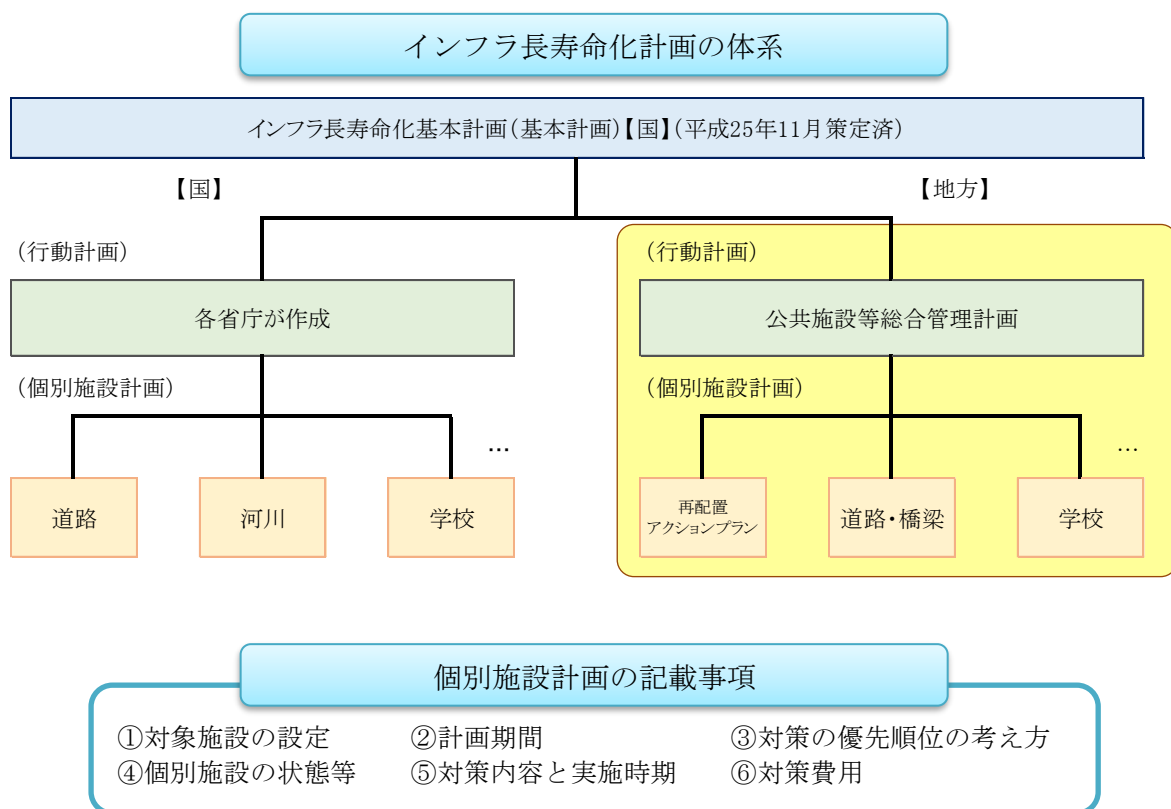
第一章 公共施設再配置アクションプランについて

1 公共施設再配置アクションプランの位置づけと考え方

国は、平成25年11月に「インフラ長寿命化基本計画」を策定し、これに基づきインフラの維持管理・更新等を着実に推進するための中長期的な取組みの方向性を明らかにする計画として、地方公共団体に「公共施設等総合管理計画」及びこれに基づく「個別施設計画」を策定するよう要請しました。

「個別施設計画」は、6つの記載事項を基本として、点検・診断によって得られた各インフラの状態や、維持管理・更新に係る対策の優先順位の考え方、対策の内容や実施時期等を定めたメンテナンスサイクルの核となる計画で、施設の種類（施設類型）ごとに策定を進めることとされています。

なお、既に地方公共団体が各施設の「長寿命化計画」等を策定している場合には、当分の間、当該計画をもって個別施設計画の策定に代えることができます。



市では、平成28年に行動計画として「南アルプス市公共施設等総合管理計画」（以下「管理計画」）を、個別施設計画として「南アルプス市公共施設再配置アクションプラン」（以下「アクションプラン」）を策定していますが、公共施設の状態や社会情勢の変化を踏まえ、改めて令和2年度以降における再配置の方向性を示すとともに、国の要請する個別施設計画への記載事項を盛り込むため、今回アクションプランの改訂を行いました。

2 公共施設再配置の取組みと成果

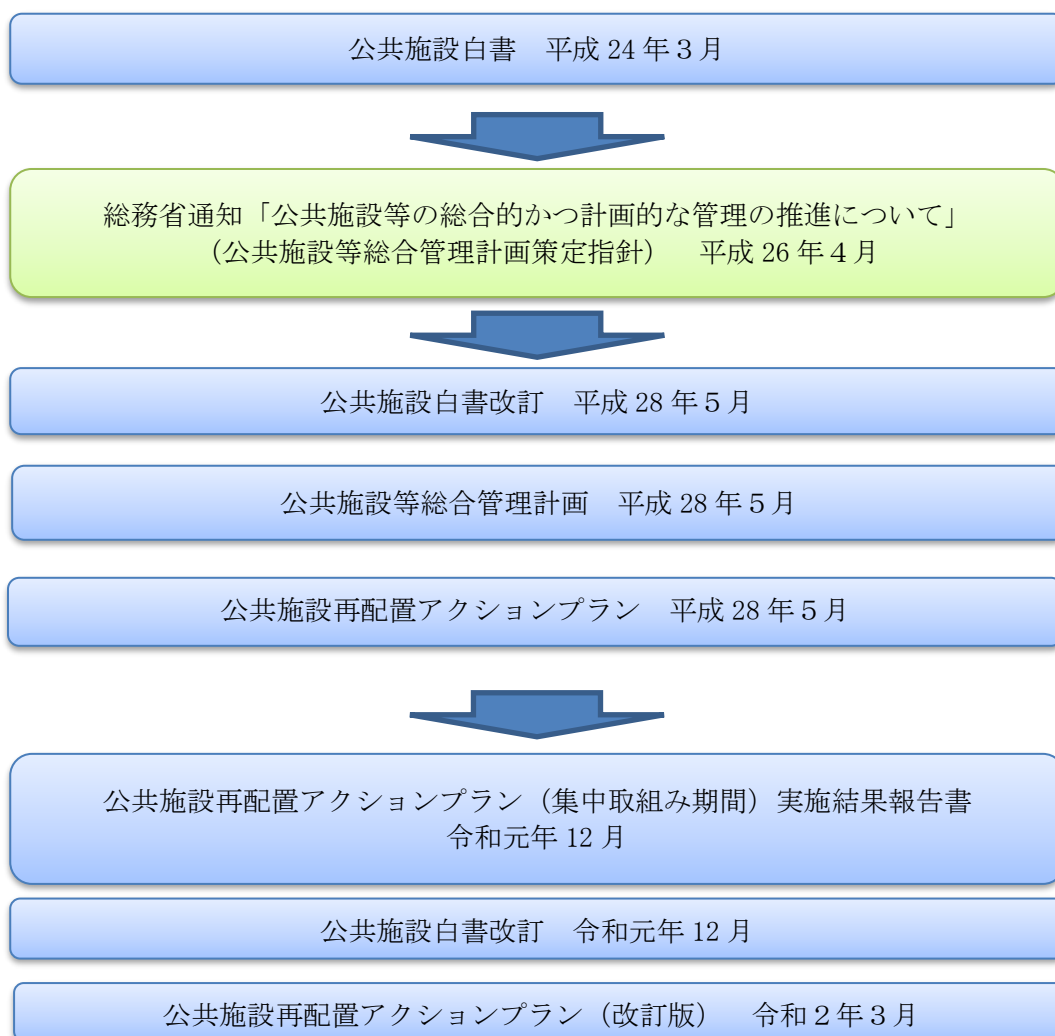
(1) 南アルプス市における公共施設再配置の取組み

本市では、町村合併以前から整備してきた施設を含め、多くの公共施設を管理・運営しています。そのため、平成24年3月には、市が利用する公共施設の方向性を広域的に検証し、再配置を進めていくための基礎資料として、市が保有する公共施設等の全体像と用途別施設の現状をとりまとめた「南アルプス市公共施設白書」（以下「白書」）を作成しました。

その後、平成28年5月に改訂した白書を基礎資料として公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するために管理計画を策定し、併せて、管理計画に示された基本的な考え方に基づく再配置の取組み・スケジュールを示したアクションプランを定めました。

管理計画では、令和27年度までの30年間で、市の公共施設の保有量を約20%（延床面積で約55,000㎡）削減することが目標として掲げられています。

また、アクションプランでは、改めて地区ごとの公共施設の現状と課題を把握するとともに、平成28年度から平成30年度の3年間で集中取組み期間と定め、公共サービスの拠点となる施設を中心とした再配置計画を掲げ、取組みを推進してきました。



(2) 取組みの成果

アクションプランに掲げられた3年間の取組みによって、各地区の拠点施設の保有量（延床面積）を10,250.12㎡削減することができました。また、その他の施設についても保有量（延床面積）を9,326.34㎡削減し、市が保有する公共施設全体では、19,576.46㎡の削減を達成しました。

一方で、市役所本庁舎新館をはじめ施設の新築・改築によって13,728.02㎡延床面積が増加したため、差し引き5,848.44㎡保有量を削減したことになります。

なお、平成31年3月末現在で、市が保有する施設は336施設、延床面積は269,367㎡あり、施設の種類（施設類型）ごとの施設数及び面積は表1のとおりとなっています。

<表1 施設の種類の種類と施設数及び面積>

大分類	中分類	小分類	施設数	延床面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)	備考
行政系施設	庁舎等	庁舎等	8 施設	12,005	25,283	共有施設 3ヶ所
	防災施設	消防署・分遣所	3 施設	5,040	17,720	
		防災備蓄倉庫	11 施設	1,353	1,559	共有施設 1ヶ所
学校教育系施設	学校	小学校	15 施設	70,558	266,174	
		中学校	7 施設	41,549	173,636	
	その他教育施設	給食施設	2 施設	5,108	10,817	
市民文化系施設・ 社会教育系施設	コミュニティ施設	コミュニティ施設	1 施設	183	189	
	文化・生涯学習施設	文化・生涯学習施設	10 施設	18,442	49,514	
	図書館	図書館	6 施設	0	0	共有施設 6ヶ所
	博物館等	美術館	1 施設	1,307	4,297	
		資料館・文化財施設	4 施設	3,618	23,931	
子育て支援施設	保育所	保育所	14 施設	15,145	57,825	
	幼児・児童施設	児童館	6 施設	2,568	11,621	共有施設 1ヶ所
		放課後児童クラブ	16 施設	1,785	1,943	共有施設 7ヶ所
保健・福祉施設	高齢福祉施設	高齢者福祉施設	7 施設	3,035	11,501	
	障がい者福祉施設	障がい者福祉施設	3 施設	742	5,675	
	保健施設	健康センター	3 施設	5,714	25,156	
スポーツ・レクリ エーション系施設	スポーツ施設	屋内スポーツ施設	16 施設	20,871	14,171	
		屋外スポーツ施設	16 施設	1,617	54,799	
	レクリエーション 施設・観光施設	山小屋	5 施設	1,479	0	
		その他レクリエーション施 設・観光施設	11 施設	3,811	17,217	
	保養施設	温泉施設	5 施設	6,023	38,958	
産業系施設	産業系施設	産業振興施設	1 施設	641	12,289	
		農業振興施設	5 施設	3,966	11,185	
公園	公園	都市公園	16 施設	312	580,773	
		農村公園	18 施設	129	28,797	
		その他公園	97 施設	-	215,800	
公営住宅	公営住宅	市営住宅	31 施設	33,636	133,971	
その他	その他	その他	16 施設	8,730	24,769	
合計			336 施設	269,367	1,819,570	共用施設 18ヶ所

※施設数合計は共用施設数を差し引いております。
 ※各面積について端数処理により分類別に集計したものと
 合わない場合があります。

(3) 再配置における課題への対応

本市は、平成 15 年（2003）の合併以降人口増加が続いていましたが、現在は減少傾向に転じて、令和 27（2045）年には 53,844 人まで減少すると同時に、急激に少子高齢化が進行すると推計されています。

このため、行政サービスへのニーズの変化が予想されることから、既存の公共施設については規模や用途の見直しを行い、時代に即した施設にしていくことが必要となります。

平成 28 年度に策定したアクションプランでは、公共施設再配置に関する課題として、以下の 6 点を示し、課題解決のための取組みを進めました。

①合併に伴う施設の重複

コミュニティ施設や学校などの地域密着型の施設については、それぞれの地域コミュニティが維持されており、施設を取り巻く大きな環境変化はありませんが、八田・芦安・若草地区においては、行政サービスの拠点となる施設を複合的に活用できるように整備しました。観光施設などについては、類似施設が数多く存続している状況が変わっておらず、今後も全市的な施設についての見直しを行う必要があります。

②少子高齢化や人口減少への対応

本市の人口は平成 22 年に増加のピークを迎えた後減少に転じ、令和 27 年には 53,844 人まで減少する推計となっており、急激な少子高齢化が予想されています。

学校教育系施設や子育て支援施設、福祉施設等については、少子化を防ぐために、子育てと仕事の両立ができる環境の整備や、高齢化の進行による福祉施設への需要の高まりなど、公共施設へのニーズの変化が予想されます。

このような時代の変化に合わせ、未来志向の公共施設の在り方を検討することで、住民サービスの向上を図りつつ、施設規模の見直し、用途の変更、施設の統廃合などを引き続き行う必要があります。

③公共施設等の老朽化

本市の公共施設の整備状況を構造・築年数別にみると、特定の時期に極端に集中せず、断続的に施設整備が続けられてきていますが、安全面で課題がある施設や、老朽化が深刻な状況にある施設が多くあることが分かります（表 2）。また、学校教育系施設や公営住宅、行政系施設で旧耐震基準に基づく昭和 56（1981）年度以前に整備された施設が多く残っている状況です。

著しく老朽化が進んだ施設や、使用頻度の低い施設については、機能を他に移し、建物を解体するなど今後の管理・運営の方向性について検討する必要があります。

<表2 構造別・築年数別施設数>

建築年度		鉄筋コンクリート造		鉄骨造		木造		軽量鉄骨造 その他		合計		耐震基準 新旧割合 (施設数・㎡・%)
		施設数	面積(㎡)	施設数	面積(㎡)	施設数	面積(㎡)	施設数	面積(㎡)	施設数	面積(㎡)	
旧耐震基準	～S41	2	7,281	0	0	5	968	1	2,530	8	10,779	旧基準 57施設 93,624㎡ 34.8%
	S42～S46	1	711	1	3,797	4	4,995	5	6,915	11	16,417	
	S47～S51	3	5,539	3	10,335	1	164	2	1,367	9	17,406	
	S52～S56	13	19,681	11	25,850	1	160	4	3,332	29	49,023	
新耐震基準	S57～S61	15	25,648	11	28,773	1	70	0	0	27	54,491	新基準 140施設 175,135㎡ 65.2%
	S62～H1	3	4,027	2	219	1	36	0	0	6	4,282	
	H2～H3	6	9,301	7	13,784	9	2,012	1	3,461	23	28,558	30年以上 112施設 152,915㎡ 56.7%
	H4～H8	10	7,909	4	4,467	8	3,452	1	248	23	16,076	
	H9～H14	14	21,095	7	11,168	11	3,601	0	0	32	35,863	
合併後	H15～H22	7	8,629	6	16,560	6	2,905	1	1,272	20	29,366	合併後 29施設 35,864㎡ 13.3%
	H23～H30	4	1,776	4	4,400	1	323	0	0	9	6,499	
合計		78	111,595	56	119,354	48	18,685	15	19,125	197	268,759	
構造別施設割合			41.5%		44.4%		7.0%		7.1%		100.0%	

④公共施設等の更新需要の増大

3年間の集中取組みによって、本市の建物がある施設数は249施設から197施設へと減少したこともあり、改訂後の白書では、市が保有する公共施設等の今後50年間の更新費用の総額は若干減少し、1,527.8億円、年平均で30.5億円が必要になると試算されています。

しかし、令和27(2045)年以降には多額の更新費用などが見込まれており、それ以降の整備費用が集中する“負担の山”も考慮に入れながら、今後の設備投資を検討していくことが必要です。

⑤公共施設等にかける財源の限界

生産年齢人口の減少等に伴って、市税収入の減収が見込まれます。

一方で、公共施設等の機能を適切な状態で保持するためには、維持管理や運営に係る経費が毎年度必要になります。このような管理運営・整備更新の財源として税収だけでは限界があることを前提に、公共施設等のあり方を検討する必要があります。

⑥合併に伴う財政的な特例の終了

公共施設の整備更新費用の財源に充てられる合併特例債は、令和5年度まで発行期限が延長されましたが、発行限度額に変更はないことから、公共施設の老朽化や更新費用の増大などへの対応がさらに厳しくなることが予想されます。

3年間の集中取組み期間を終えて、施設数等の一定の削減ができましたが、6つの課題は依然として残っています。

このほか、消費税率の引上げに伴う消費の冷込みや自然災害等の影響もあり、全国的に財政状況が先行き不透明であることも再配置に関する課題となっています。

3 計画期間

アクションプランの計画期間は、平成 28 年度から令和 7 年度までの 10 年間となっています。

なお、これまでは平成 28 年度から平成 30 年度までの 3 年間は集中取組み期間として位置づけていましたが、期間の終了に伴い、残りの令和 2 年度から令和 7 年度までの 6 年間について、改めて公共施設再配置の方向性を示すものとします。



4 対象と対策費用

本市は、市役所などの市庁舎、義務教育を提供するための小・中学校、公民館や体育館といった多くの方々に利用される文化施設やスポーツ施設、市営住宅や温泉施設など様々な施設を保有しています。アクションプランでは、このような全ての公共施設を対象とします。

なお、管理計画では対象としているインフラについては、再配置に適さない資産であるため、これまでと同様にアクションプランでは対象外とします。

また、本計画期間中に予定している大規模改修・長寿命化改修等の費用の概算を、対策費用として第四章において施設類型ごとに積算します。

第二章 公共施設再配置の考え方

1 再配置に向けての基本的な考え方

本市においては、施設の機能集約と使用しない施設の取り壊し・用途変更・民間への貸与・譲渡等を進めることにより、施設総量の削減を図りながら、公共施設の老朽化や更新費用の増大、人口減少等の社会環境の変化などへ対応していきます。こうした未来志向の公共施設の在り方を検討することで、住民サービスの向上を図りつつ、施設総量を抑制していくことができると考えられます。

そのため、次のとおり基本理念と基本方針を定め、再配置を確実に実行します。

【基本理念】

①市全域の視点をもって再配置を実行します。

- ・市全域の視点から、1市として有すべき施設量に鑑み、必要な施設の維持を図っていくため、全市的な施設の機能集約のための再配置を進めます。

②地域（旧町村）の視点をもって再配置を実行します。

- ・合併前から各地区コミュニティは大きく変わっていないことから、市民へのサービスを各地域ごとに可能な限り提供していくこととし、必要な施設の維持を図るため、各地域における施設の機能集約のための再配置を進めます。

【基本方針】

① 機能集約と複合化を進めます。

- ✓ 全市的な観点で同種の機能を有する施設については、機能集約を図ります。
- ✓ 異なる機能の施設であっても、近隣の施設における活用可能スペースを使用して、複合化を進めます。

② 不要な施設の処分を進めます。

- ✓ 不要な施設については、取り壊し・用途変更・民間への譲渡等を行います。
- ✓ 処分の実施にあたっては、市全体として住民サービスへの影響を極力抑えて実行します。

③ 地域拠点施設の整備を進めます。

- ✓ 「地域における市民の拠り所」となる拠点施設を設置し、新しい市民サービスのカタチをつくります。

④ 公共施設の民間への譲渡を進めます。

- ✓ 民間でも運営可能な施設は、可能な限り民間へ譲渡を進めます。

⑤ 公共施設の適正規模・配置を進めます。

- ✓ 同種の公共施設について規模・位置・経過年数・使用状況等の検証を行い、市全体として適正規模・配置を進めます。

2 公共施設等の管理に関する基本的な考え方

(1) 点検・診断等の実施方針

- 引き続き施設の定期点検を適切に行います。
- どの施設を優先的に保全していくかは、劣化診断等により、経年による劣化状況、外的負荷（気候天候、使用特性など）による性能低下状況及び管理状況を把握し、予防保全的な観点から設定を行います。
- 利用者からの不具合箇所の連絡方法の確立等、市民との協働による点検等の実施を目指します。

(2) 維持管理・修繕・更新等の実施方針

- 施設の重要度や劣化状況に応じて、長期的な視点で優先度をつけ計画的に改修更新します。
- 地域への公共施設の譲渡や地域団体への指定管理委託を進めるなど、市民主体の維持管理を進めます。
- 公共施設マネジメントシステムで、維持管理や修繕に関する情報を蓄積していくことで、維持管理上の課題を適時に把握するとともに、今後の修繕に関する計画策定に役立てます。
- アクションプラン策定後、今後も維持していく公共施設について、中長期的修繕計画を策定することを検討します。管理運営にあたっては、PPP¹/PFI²の活用についても検討します。
- 市民ニーズの変化に柔軟に対応していくことを可能とするため、用途変更をしやすい簡素な施設設計を行うなどの工夫に取り組めます。
- 新しい技術や考え方を積極的に取り入れ、維持管理・修繕・更新等を合理的に進めます。

¹ Public Private Partnership の略。公共サービスの提供に民間が参画する手法を幅広く捉えた概念で、民間資本や民間のノウハウを利用し、効率化や公共サービスの向上を目指すもの

² Public Finance Initiative の略。公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用することで、効率化やサービス向上を図る公共事業の手法をいう

(3) 安全確保の実施方針

- 点検診断等により高度の危険性が認められた公共施設等について、ソフト・ハードの両面から安全確保に努めます。
- 安全の確保にあたっては、災害時の拠点かどうか、多数の市民の利用がある施設であるかどうかなどの視点から、対応の優先度を検討します。
- 今後維持していくことが難しい施設については、市民の安全確保の観点から、早期の供用停止といった措置を適切にとります。

(4) 耐震化の実施方針

- 災害拠点かどうか、多数の市民の利用がある施設かどうかなどの視点から、耐震化の優先順位を検討します。
- 建築から40年以上経過した建物で耐震化が完了していないものは、耐震化の検討を進めます。

(5) 長寿命化の実施方針

- 地域ごとに公共施設の耐用年数到来年度を把握し、公共施設の更新の対応時期を把握します。
- 市民とともに、施設を大切に取扱いしていくことで、少しでも長く利活用していただけるようにします。

(6) 統合や廃止の実施方針

- 公共施設の見直しにあたっては、既存の公共施設の状態にとらわれず、行政サービスとして必要な水準や機能などを意識して検討を行います。
- 当該サービスが公共施設等を維持しなければ提供不可能なものか、民間に代替できないかなど、公共施設等とサービスの関係について十分に留意します。
- 少子高齢化や人口減少などの人口動態の変化に対応した公共施設の再編を進めます。地域ごとの人口動態や市民ニーズを踏まえた再編を進めます。
- 近隣自治体との広域連携を進め、広域的な観点からも公共施設等の必要量を検討します。

(7) 総合的かつ計画的な管理を実現する体制の構築方針

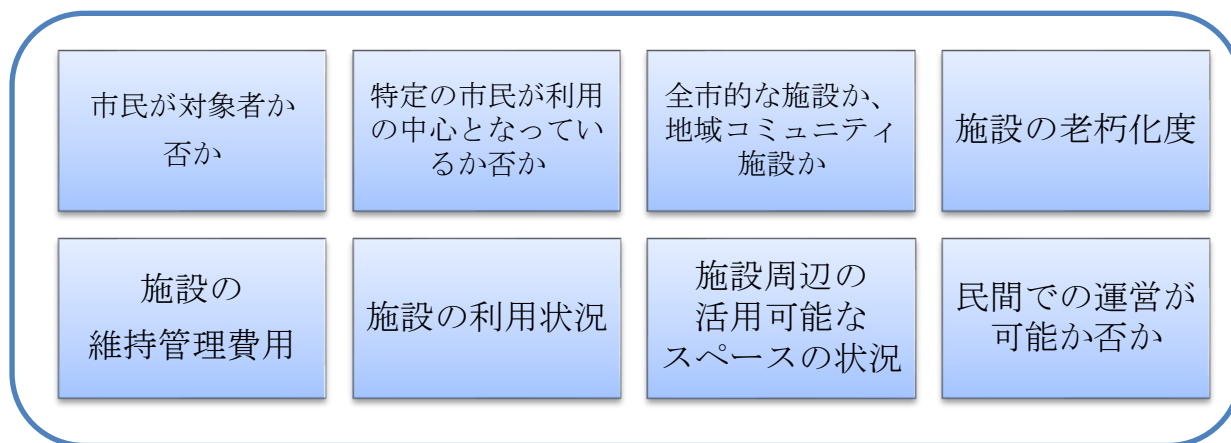
- 管理計画の進捗管理を行うための担当部署を明確にし、公共施設等に関する取り組みを確実に進行させます。
- 公共施設マネジメントシステムを活用し、公共施設等に関する情報を全庁的に一元管理します。
- 公共施設マネジメントシステムを、公会計管理台帳とも連携させ、地方公会計制度の財務諸表や財産に関する調書とも整合性を図ることで、一貫した資産データ

に基づくマネジメントを進めます。

- 建築物の計画、維持、補修に関する管理などについて、全庁一元化した組織を設けて対応することにより、最適な意思決定を行える体制とします。
- 公共施設の更新等に関連する予算措置においては、公共施設に関する情報を一元管理する部署により事前協議を行うことで、全庁的な観点での公共施設保有総量の適正化を図ります。
- 市と市民、NPO、企業など、様々な主体が連携して、公共施設を含めた地域の資源を最大限活用しながら、地域の持続的な発展を目指します。

第三章 再配置にあたっての施設評価

公共施設再配置の検討にあたっては、各施設の状況を客観的に評価し、どの施設をどのような方法で再配置していくかを検討する必要があります。そのため、次の項目を検討して評価を行うことで、各施設の再配置の方向性を決定することにしました。



(1) 市民が対象者か否か

対象者が市外からの利用者ではなく、市民である場合には、再配置にあたって市民生活への影響が大きいため、対象者が市民か否かを考慮して方向性を決定します。

(2) 特定の市民が利用の中心となっているか否か

利用者が特定の市民（団体）に偏っている施設については、市として保有するよりも特定の市民が管理・運営していくことが適切であると考えられるため、特定の市民が利用の中心になっている施設であるか否かを考慮して方向性を決定します。

(3) 全市的な施設か、地域コミュニティ施設か

全市的な施設である場合には、市で保有すべき施設数・規模を維持管理していくこととし、地域コミュニティ施設である場合には、それぞれの地域・コミュニティ単位で保有すべき施設数・規模を維持管理していくこととなるため、施設の用途がいずれであるかを考慮して方向性を決定します。

(4) 施設の老朽化度

施設が老朽化している場合には、近い将来建替えや廃止といったことを検討する必要があります。また、建設して間もない施設の場合には、他の施設と複合化するなどより有効に活用できる方法を検討できることから、施設の老朽化度を考慮して方向性を決定します。

(5) 施設の維持管理費用

施設の維持管理費用が多額である場合、施設が老朽化していない場合でも、維持管理費削減のため、早期に再配置を検討しなければならない可能性もあります。

また、維持管理費用が少額である施設でも、他の機能と複合化するなどより有効に活用できる方法を検討できることから、施設の維持管理費用を考慮して方向性を決定します。

(6) 施設の利用状況

施設によって利用状況は異なります。また、同じ利用者数であっても、利用頻度の高い時期や時間帯、利用者の年齢層等に違いがあるため、それぞれの利用状況に沿った再配置の検討が不可欠です。そのため、施設の利用状況を考慮して方向性を決定します。

(7) 施設周辺の活用可能なスペースの状況

施設周辺に活用可能なスペース（空きスペースなど）がある場合には、当該施設への移転による複合化ができるため、周辺の活用可能なスペースの状況も考慮して方向性を決定します。

(8) 民間での運営が可能か否か

今後厳しい財政状況が想定される中で、多くの施設が老朽化し、更新費用の増加が見込まれることから、民間による運営が可能な施設は、可能な限り民間で運営する方向とし、市で運営しなければならない施設へ注力することが必要です。

そのため、民間でも運営可能か否かも考慮し、再配置の方向性を決定します。

第四章 施設ごとの再配置の実施方針

1 行政系施設

(1) 庁舎等

①対象施設

施設名	延床面積 (㎡)	構造	築年度	経過年数
本庁舎本館	3,861	鉄骨鉄筋コンクリート造	S52	41年
本庁舎新館	1,576	鉄筋コンクリート造	H30	0年
西別館	2,134	鉄筋コンクリート造	S48	45年
東別館	480	鉄筋コンクリート造	S53	40年
八田支所	(155)	鉄筋コンクリート造	H13	17年
白根支所	(100)	鉄筋コンクリート造	H21	9年
芦安支所	494	鉄筋コンクリート造	S62	31年
若草支所	(98)	木造	H14	16年
甲西支所	3,461	鉄骨鉄筋コンクリート造	H2	28年
合計	12,005			

※ () の延床面積は施設の一部を借用して設置しているため、主施設のうち共用分を記載

②施設の状態・取組み内容・今後の方針等

施設名	施設の状態・取組み内容・今後の方針等
本庁舎本館	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
本庁舎新館	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
西別館	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
東別館	使用実績により本計画期間中に廃止を検討
八田支所	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
白根支所	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
芦安支所	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
若草支所	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
甲西支所	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし

③対策費用

本計画期間中に、大規模改修・長寿命化改修等は予定していませんが、計画的に点検を行い、施設の保全に努めます。

(2) 防災施設

①対象施設

施設名	延床面積 (㎡)	構造	築年度	経過年数
消防本部庁舎（地域防災センター）	4,079	鉄筋コンクリート造	H22	8年
八田消防署庁舎	747	鉄筋コンクリート造	H27	3年
甲西分遣所庁舎	215	鉄骨造	H8	22年
八田防災備蓄倉庫	47	鉄骨造	H13	17年
白根防災備蓄倉庫	126	鉄骨造	H19	11年
芦安西防災備蓄倉庫	100	鉄骨造	S63	30年
芦安東防災備蓄倉庫	119	鉄骨造	S63	30年
若草防災備蓄倉庫	102	軽量鉄骨	S55	38年
楡形防災備蓄倉庫	216	鉄筋コンクリート造	H10	20年
中央防災備蓄倉庫	124	鉄骨造	H22	8年
甲西防災備蓄倉庫	(54)	鉄骨造	H2	29年
楡形防災コミュニティセンター	277	鉄筋コンクリート造	S57	36年
甲西西部防災コミュニティセンター	98	鉄筋コンクリート造	S54	39年
甲西東部防災コミュニティセンター	144	鉄骨造	S55	38年
合計	6,393			

※（ ）の延床面積は施設の一部を借用して設置しているため、主施設のうち専用分を記載

②施設の状態・取組み内容・今後の方針等

施設名	施設の状態・取組み内容・今後の方針等
消防本部庁舎（地域防災センター）	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
八田消防署庁舎	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
甲西分遣所庁舎	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
八田防災備蓄倉庫	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし

白根防災備蓄倉庫	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
芦安西防災備蓄倉庫	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
芦安東防災備蓄倉庫	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
若草防災備蓄倉庫	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
楡形防災備蓄倉庫	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
中央防災備蓄倉庫	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
甲西防災備蓄倉庫	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
楡形防災コミュニティーセンター	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
甲西西部防災コミュニティーセンター	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
甲西東部防災コミュニティーセンター	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし

③対策費用

本計画期間中に、大規模改修・長寿命化改修等は予定していませんが、計画的に点検を行い、施設の保全に努めます。

2 学校教育系施設

①対象施設

小学校

施設名	棟名	延床面積 (㎡)	構造	築年度	経過年数
八田小学校	管理・教室棟	4,092	鉄筋コンクリート造	S57	37
	コンピュータ教室棟	307	鉄筋コンクリート造	H12	19
	食堂棟	911	鉄骨造	S57	37
白根源小学校	校舎・管理棟 他4棟	2,116	鉄筋コンクリート造	S45	49
	特別教室棟	382	鉄筋コンクリート造	S54	40
	コンピュータ教室棟	270	鉄骨造	H11	20
	屋内運動場	950	鉄骨造	H18	13
白根飯野小学校	普通教室棟及び特別教室棟	2,778	鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨造)	S47	47
	便所	122	鉄骨造	H11	20
	コンピュータ教室 屋内運動場	999	鉄骨造	H21	10
白根東小学校	校舎 他3棟	2,471	鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨造)	S45	49
	特別教室棟	399	鉄骨造	H11	20
	屋内運動場	984	鉄骨造	H22	9
白根百田小学校	教室棟	3,927	鉄筋コンクリート造	S57	37
	屋内運動場	887	鉄骨造	S57	37
芦安小学校	管理・教室棟	1,606	鉄筋コンクリート造	H11	20
	屋内運動場	953	鉄骨造	H14	17

若草小学校	普通・特別教室（東）	2,738	鉄筋コンクリート造	S47	47
	管理・教室棟（西）他3棟	1,148	鉄筋コンクリート造 （一部鉄骨造）	S46	48
	教室棟	597	鉄筋コンクリート造	S63	31
	屋内運動場	1,000	鉄骨造	S49	45
若草南小学校	普通教室棟 他3棟	3,042	鉄筋コンクリート造 （一部鉄骨造）	H11	20
	特別教室棟	1,785	鉄筋コンクリート造	H11	20
	屋内運動場	964	鉄筋コンクリート造	H12	19
小笠原小学校	特別教室棟	738	鉄筋コンクリート造	S50	44
	管理・教室棟	2,607	鉄筋コンクリート造	H1	30
	教室棟	1,416	鉄筋コンクリート造	H1	30
	給食室	255	鉄骨造	H1	30
	屋内運動場	1,066	鉄骨造	S49	45
楡形北小学校	給食室	217	鉄骨造	S59	35
	管理棟・渡り廊下（東）	657	鉄筋コンクリート造	S60	34
	教室棟・渡り廊下（西）	2,646	鉄筋コンクリート造	S60	34
	講堂	442	鉄骨造	H18	13
楡形西小学校	管理・教室棟 他2棟	2,552	鉄筋コンクリート造	S62	32
豊小学校	管理教室棟	2,178	鉄筋コンクリート造	S57	37
	教室棟	1,020	鉄筋コンクリート造	S57	37
	屋内運動場	1,005	鉄骨造	H18	13
落合小学校	本館棟	2,191	鉄筋コンクリート造	S57	37
	校舎	603	鉄筋コンクリート造	H4	37
	屋内運動場	995	鉄骨造	H29	2
大明小学校	特別教室棟	1,079	鉄筋コンクリート造	S54	40
	管理・教室棟	552	鉄筋コンクリート造	S63	31
	教室棟・エレベータ棟	2,323	鉄筋コンクリート造 （一部鉄骨造）	H11	20
	屋内運動場	1,102	鉄骨造	H9	22
南湖小学校	管理特別教室棟	1,933	鉄筋コンクリート造	S58	36
	普通教室棟	2,887	鉄筋コンクリート造	H15	16
	屋内運動場	983	鉄骨造	H22	9

※「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」において対象としている施設、棟を記載

中学校

施設名	棟名	延床面積 (㎡)	構造	築年度	経過年数
八田中学校	管理・教室棟	3,779	鉄筋コンクリート造	H1	30
	屋内運動場、 クラブハウス	1,318	鉄骨造	H2	29
	武道場	433	鉄骨造	H22	9
白根巨摩中学校	管理・教室棟・玄関	3,654	鉄筋コンクリート造	S52	42
	屋内運動場	1,387	鉄骨造	H16	15
	柔剣道場	348	鉄骨造	H17	14
白根御勅使中学校	特別教室棟	353	鉄骨造	H5	26
	教室棟	4,220	鉄筋コンクリート造	H29	2
	武道場	433	鉄骨造	H22	9
	屋内運動場	1,247	鉄骨造	H25	6
芦安中学校	管理・教室棟 PC教室・図書室	1,418	鉄筋コンクリート造 （一部鉄骨造）	S59	35

若草中学校	教室棟	1,287	鉄筋コンクリート造	S49	45
	教室棟	328	鉄筋コンクリート造	H3	28
	特別教室棟	1,794	鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨造)	S52	42
	特別教室棟	215	鉄筋コンクリート造	S53	41
	屋内運動場	1,163	鉄骨造	H14	17
楡形中学校	特別教室棟(西)	895	鉄筋コンクリート造	S45	49
	管理・教室棟(西)	2,110	鉄筋コンクリート造	S56	38
	エレベータ				
	管理・教室棟(東)	1,564	鉄筋コンクリート造	S56	38
	職員室				
	リソース棟(北)	666	鉄筋コンクリート造	S56	38
	特別教室棟(東)	638	鉄筋コンクリート造	S56	38
	技術科教室	252	鉄筋コンクリート造	S56	38
	リソース棟(南)	206	鉄筋コンクリート造	S56	38
	屋内運動場	1,649	鉄骨造	H14	17
武道場	615	鉄骨造	H24	7	
甲西中学校	特別教室棟	1,428	鉄筋コンクリート造	S56	38
	普通教室棟	2,836	鉄筋コンクリート造	H17	14
	管理メディアセンター棟	1,368	鉄筋コンクリート造	H17	14
	屋内運動場	2,077	鉄骨造	H6	25
	部室・倉庫				

※「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」において対象としている施設、棟を記載

給食施設

施設名	延床面積 (㎡)	構造	築年度	経過年数
北部学校給食センター	2,094	鉄骨造	H14	16年
南部学校給食センター	3,014	鉄骨造	H28	2年
合計	5,108			

②施設の状態・取組み内容・今後の方針等

令和元年に策定された「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」に基づき取組みを進めます。

③対策費用

「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」において試算します。

3 市民文化系施設・社会教育系施設

(1) コミュニティ施設

①対象施設

施設名	延床面積 (㎡)	構造	築年度	経過年数
市民活動センター	183	木造	H7	23年
合計	183			

②施設の状態・取組み内容・今後の方針等

施設名	施設の状態・取組み内容・今後の方針等
市民活動センター	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし

③対策費用

本計画期間中に、大規模改修・長寿命化改修等は予定していませんが、計画的に点検を行い、施設の保全に努めます。

(2) 文化・生涯学習施設

①対象施設

施設名	延床面積 (㎡)	構造	築年度	経過年数
高度農業情報センター	2,749	鉄筋コンクリート造	H13	17年
桃源文化会館	5,946	鉄筋コンクリート造	S59	34年
白根生涯学習センター	774	鉄骨造	H30	0年
芦安調理場	181	鉄骨造	H10	20年
若草生涯学習センター	1,990	木造	H14	16年
楡形生涯学習センター	2,913	鉄筋コンクリート造	H11	19年
楡形北地区 農村環境改善センター	854	鉄筋コンクリート造	S55	38年
楡形西地区 農村環境改善センター	611	鉄筋コンクリート造	S61	32年
働く婦人の家	830	鉄筋コンクリート造	S61	32年
甲西農村環境改善センター	1,595	鉄筋コンクリート造	S57	36年
合計	18,442			

②施設の状態・取組み内容・今後の方針等

施設名	施設の状態・取組み内容・今後の方針等
高度農業情報センター	「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」に基づき取組みを進める
桃源文化会館	「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」に基づき取組みを進める
白根生涯学習センター	「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」に基づき取組みを進める
芦安調理場	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
若草生涯学習センター	「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」に基づき取組みを進める
楡形生涯学習センター	「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」に基づき取組みを進める
楡形北地区 農村環境改善センター	「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」に基づき取組みを進める
楡形西地区 農村環境改善センター	「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」に基づき取組みを進める
働く婦人の家	「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」に基づき取組みを進める
甲西農村環境改善センター	「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」に基づき取組みを進める

③対策費用

「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」において試算します。

芦安調理場については、本計画期間中に大規模改修・長寿命化改修等は予定していませんが、計画的に点検を行い、施設の保全に努めます。

(3) 図書館

①対象施設

施設名	延床面積 (㎡)	構造	築年度	経過年数
八田ふれあい図書館	(665)	鉄筋コンクリート造	H13	17年
白根桃源図書館	(473)	鉄筋コンクリート造	H30	0年
中央図書館芦安分館	(13)	鉄筋コンクリート造	S62	31年
わかくさ図書館	(272)	木造	H14	16年
中央図書館	(1,443)	鉄筋コンクリート造	H11	19年
甲西図書館	(455)	鉄筋コンクリート造	H2	28年
合計	0			

※ () の延床面積は施設の一部を借用して設置しているため、主施設のうち専有分を記載

②施設の状態・取組み内容・今後の方針等

施設名	施設の状態・取組み内容・今後の方針等
八田ふれあい図書館	「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」に基づき取組みを進める
白根桃源図書館	「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」に基づき取組みを進める
中央図書館芦安分館	複合施設のため芦安支所を参照
わかくさ図書館	「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」に基づき取組みを進める
中央図書館	「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」に基づき取組みを進める
甲西図書館	「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」に基づき取組みを進める

③対策費用

「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」において試算します。

(4) 美術館

①対象施設

施設名	延床面積 (㎡)	構造	築年度	経過年数
南アルプス市立美術館	1,307	鉄筋コンクリート造	H3	27年
合計	1,307			

②施設の状態・取組み内容・今後の方針等

令和元年度に策定された「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」に基づき取組みを進めます。

③対策費用

「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」において試算します。

(5) 資料館・文化財施設

①対象施設

施設名	延床面積 (㎡)	構造	築年度	経過年数
ふるさと文化伝承館	1,236	鉄筋コンクリート造	H7	23年
ふるさと天文館	221	鉄筋コンクリート造	H6	24年
芦安山岳館	1,380	鉄骨造	H14	16年

重要文化財安藤家住宅	781	木造	宝永5	311年
合計	3,618			

②施設の状態・取組み内容・今後の方針等

施設名	施設の状態・取組み内容・今後の方針等
ふるさと文化伝承館	「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」に基づき取組みを進める
ふるさと天文館	「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」に基づき取組みを進める
芦安山岳館	本計画期間中に屋根改修工事を実施予定
重要文化財安藤家住宅	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし

③対策費用

令和元年度に策定された「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」の対象施設については同計画において試算します。

芦安山岳館における取組みに係る費用（概算）は25,000千円です。

4 子育て支援施設

(1) 保育所

①対象施設

施設名	延床面積 (㎡)	構造	築年度	経過年数
八田保育所	1,264	鉄筋コンクリート造	S52	41年
巨摩保育所	1,691	鉄筋コンクリート造	S54	39年
白根保育所	1,114	鉄筋コンクリート造	S60	33年
白根東保育所	915	鉄筋コンクリート造	H10	20年
百田保育所	1,273	鉄筋コンクリート造	H2	28年
芦安保育所	245	鉄筋コンクリート造	S60	33年
若草保育所	1,127	鉄筋コンクリート造	S53	40年
櫛形中央保育所	1,128	鉄筋コンクリート造	H5	25年
櫛形北保育所	993	鉄筋コンクリート造	H16	14年
櫛形西保育所	759	鉄筋コンクリート造	H3	27年
豊保育所	1,278	鉄筋コンクリート造	H14	16年

落合保育所	1,059	鉄筋コンクリート造	S56	37年
南湖保育所	1,027	鉄筋コンクリート造	H25	5年
大明保育所	1,272	鉄筋コンクリート造	H21	9年
合計	15,145			

②施設の状態・取組み内容・今後の方針等

南アルプス市公立保育所あり方検討委員会での検討結果に基づき取組みを進めます。

③対策費用

南アルプス市公立保育所あり方検討委員会での検討結果により試算します。

(2) 児童館

①対象施設

施設名	延床面積 (㎡)	構造	築年度	経過年数
八田児童館	651	鉄筋コンクリート造	H14	16年
白根児童館	(516)	鉄筋コンクリート造	H21	9年
若草なかよし児童館	368	鉄筋コンクリート造	H5	25年
おおケヤキ児童館	292	木造	H16	14年
青少年児童センター	771	鉄筋コンクリート造	H17	13年
甲西児童館	486	木造	H22	8年
合計	2,568			

②施設の状態・取組み内容・今後の方針等

施設名	施設の状态・取組み内容・今後の方針等
八田児童館	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
白根児童館	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
若草なかよし児童館	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
おおケヤキ児童館	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
青少年児童センター	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
甲西児童館	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし

③対策費用

本計画期間中に、大規模改修・長寿命化改修等は予定していませんが、計画的に点検を行い、施設の保全に努めます。

(3) 放課後児童クラブ

①対象施設

施設名	延床面積 (㎡)	構造	築年度	経過年数
八田児童クラブ	(77)	鉄筋コンクリート造	H14	16年
白根飯野児童クラブ	173	木造	H13	17年
白根東児童クラブ	364	木造	H30	0年
白根百田児童クラブ	173	木造	H13	17年
白根百田第二児童クラブ	191	木造	H29	1年
芦安児童クラブ	(93)	鉄筋コンクリート造	H9	21年
わかくさ児童クラブ	319	木造	H29	1年
若草南児童クラブ	(51)	鉄筋コンクリート造	H14	16年
楡形小笠原児童クラブ	320	鉄筋コンクリート造	H30	0年
楡形北児童クラブ	(70)	鉄筋コンクリート造	S55	38年
楡形西児童クラブ	(29)	鉄筋コンクリート造	S61	32年
楡形豊児童クラブ	(117)	鉄筋コンクリート造	S61	32年
甲西落合児童クラブ	126	木造	H17	13年
甲西大明児童クラブ	(68)	木造	H22	8年
甲西南湖児童クラブ	120	木造	H16	14年
合計	1,785			

※ () の延床面積は施設の一部を借用して設置しているため、主施設のうち専用分を記載

②施設の状態・取組み内容・今後の方針等

施設名	施設の状態・取組み内容・今後の方針等
八田児童クラブ	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
白根飯野児童クラブ	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
白根東児童クラブ	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
白根百田児童クラブ	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
白根百田第二児童クラブ	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
芦安児童クラブ	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
わかくさ児童クラブ	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
若草南児童クラブ	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
楡形小笠原児童クラブ	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
楡形北児童クラブ	複合施設のため楡形北地区農村環境改善センターを参照
楡形西児童クラブ	複合施設のため楡形西地区農村環境改善センターを参照
楡形豊児童クラブ	複合施設のため働く婦人の家を参照
甲西落合児童クラブ	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
甲西大明児童クラブ	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
甲西南湖児童クラブ	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし

③対策費用

本計画期間中に、大規模改修・長寿命化改修等は予定していませんが、計画的に点検を行い、施設の保全に努めます。

5 保健・福祉施設

(1) 高齢者福祉施設

①対象施設

施設名	延床面積 (㎡)	構造	築年度	経過年数
白根げんき館	251	木造	H13	17年
下今井ふれあいセンター	107	木造	H13	17年
鏡中條ふれあいセンター	112	木造	H12	18年
藤田ふれあいセンター	165	木造	H14	16年

橿形社会福祉会館	711	鉄筋コンクリート造	S43	50年
養護老人ホーム慈恵寮	1,488	鉄筋コンクリート造	S61	32年
くしがたすこやか八幡館	202	木造	H13	17年
合計	3,035			

②施設の状態・取組み内容・今後の方針等

施設名	施設の状態・取組み内容・今後の方針等
白根げんき館	本計画期間中に施設の機能・用途等について検討
下今井ふれあいセンター	本計画期間中に施設の機能・用途等について検討
鏡中條ふれあいセンター	本計画期間中に施設の機能・用途等について検討
藤田ふれあいセンター	本計画期間中に施設の機能・用途等について検討
橿形社会福祉会館	本計画期間中に施設の機能・用途等について検討
養護老人ホーム慈恵寮	令和2年度以降に閉鎖後の施設の処分方法を検討
くしがたすこやか八幡館	本計画期間中に施設の機能・用途等について検討

③対策費用

本計画期間中に、大規模改修・長寿命化改修等は予定していませんが、計画的に点検を行い、施設の保全に努めます。

(2) 障がい者福祉施設

①対象施設

施設名	延床面積 (㎡)	構造	築年度	経過年数
地域活動支援センターきがる館	205	木造	H2	28年
塩前フレンドリーセンター	289	木造	H14	16年
地域活動支援センター 松の実作業所	248	鉄筋コンクリート造	H7	23年
合計	742			

②施設の状態・取組み内容・今後の方針等

施設名	施設の状態・対策内容・今後の方針等
地域活動支援センターきがる館	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし

塩前フレンドリーセンター	指定管理期間中に民間への譲渡を検討
地域活動支援センター 松の実作業所	本計画期間中に民間への譲渡を検討

③対策費用

本計画期間中に、大規模改修・長寿命化改修等は予定していませんが、計画的に点検を行い、施設の保全に努めます。

(3) 保健施設

①対象施設

施設名	延床面積 (㎡)	構造	築年度	経過年数
健康福祉センター	3,306	鉄筋コンクリート造	H21	9年
楡形健康センター	1,077	鉄筋コンクリート造	H2	28年
甲西保健福祉センター	1,331	鉄筋コンクリート造	H5	25年
合計	5,714			

②施設の状態・取組み内容・今後の方針等

施設名	施設の状態・取組み内容・今後の方針等
健康福祉センター	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
楡形健康センター	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
甲西保健福祉センター	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし

③対策費用

本計画期間中に、大規模改修・長寿命化改修等は予定していませんが、計画的に点検を行い、施設の保全に努めます。

6 スポーツ・レクリエーション施設

(1) 屋内・屋外スポーツ施設

①対象施設

屋内スポーツ施設

施設名	延床面積 (㎡)	構造	築年度	経過年数
八田屋内運動場 (すぱーく八田)	1,148	鉄骨造	H3	27年
八田農業者トレーニングセンター	1,408	鉄骨造一部 鉄筋コンクリート造	S56	37年

白根B&G海洋センター	2,662	鉄骨造	H1	29年
すぱーく白根	1,148	鉄骨造	H4	26年
南アルプス市白根弓道場	160	木造	S57	36年
南アルプス市芦安プール	831	鉄筋コンクリート造	H15	15年
さくらの里市民プール	1,265	鉄骨造	H5	25年
南アルプス市若草体育館	2,891	鉄骨造一部 鉄筋コンクリート造	S61	32年
南アルプス市若草卓球場	308	鉄骨造	S61	32年
南アルプス市若草弓道場	70	鉄骨造	S61	32年
南アルプス市鏡中條体育館	335	木造	H22	8年
楡形総合公園 コミュニティプール	1,742	鉄骨造	H2	28年
楡形総合公園 トレーニングルーム			H11	19年
南アルプス市楡形総合体育館	3,730	鉄骨造	S59	34年
南アルプス市楡形北体育館	1,216	鉄骨造	S56	37年
南アルプス市楡形西体育館	1,047	鉄骨造	S54	39年
南アルプス市甲西体育センター	910	鉄骨造	S58	35年
合計	20,871			

屋外スポーツ施設

施設名	延床面積 (㎡)	構造	築年度	経過年数
南アルプス市八田野球場	66	鉄筋コンクリート造	S53	40年
白根中央公園グラウンド	—	—	S56	37年
南アルプス市若草テニスコート	—	—	S52	41年
南アルプス市若草グラウンド	—	—	S61	32年
遊・湯ふれあい公園 テニスコート	—	—	H5	25年
遊・湯ふれあい公園 ゲートボール場	—	—	H5	25年
楡形総合公園野球場	576	鉄筋コンクリート造	S61	32年

楡形総合公園陸上競技場	682	鉄筋コンクリート造	H11	19年
楡形総合公園 ゲートボール場	—	—	H7	23年
南アルプス市楡形テニスコート	—	—	S53	40年
南アルプス市西地区 多目的活性化広場	42	鉄骨造	H14	16年
甲西工業団地南公園 (テニスコート兼フットサル場)	—	—	S57	36年
甲西ふれあい公園 テニスコート	—	—	H12	18年
甲西ふれあい公園 ゲートボール場	—	—	H12	18年
南アルプス市甲西市民総合 グラウンド	250	コンクリート造	S59	34年
坪川公園テニスコート	—	—	S53	40年
合計	1,617			

②施設の状態・取組み内容・今後の方針等

屋内スポーツ施設

施設名	施設の状態・取組み内容・今後の方針等
八田屋内運動場（すぱーく八田）	「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」に基づき取組みを進める
八田農業者トレーニングセンター	「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」に基づき取組みを進める
白根B&G海洋センター	「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」に基づき取組みを進める
すぱーく白根	「南アルプス市公園施設長寿命化計画」に基づき取組みを進める
南アルプス市白根弓道場	本計画期間中に市全体の施設配置・規模を検討
南アルプス市芦安プール	本計画期間中に市全体の施設配置・規模を検討
さくらの里市民プール	令和元年度に解体
南アルプス市若草体育館	「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」に基づき取組みを進める
南アルプス市若草卓球場	「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」に基づき取組みを進める
南アルプス市若草弓道場	本計画期間中に市全体の施設配置・規模を検討
南アルプス市鏡中條体育館	「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」に基づき取組みを進める
楡形総合公園 コミュニティプール	「南アルプス市公園施設長寿命化計画」に基づき取組みを進める

楡形総合公園 トレーニングルーム	「南アルプス市公園施設長寿命化計画」に基づき取組みを進める
南アルプス市楡形総合体育館	「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」に基づき取組みを進める
南アルプス市楡形北体育館	「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」に基づき取組みを進める
南アルプス市楡形西体育館	「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」に基づき取組みを進める
南アルプス市甲西体育センター	「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」に基づき取組みを進める

屋外スポーツ施設

施設名	施設の状態・取組み内容・今後の方針等
南アルプス市八田野球場	本計画期間中に市全体の施設配置・規模を検討
白根中央公園グラウンド	「南アルプス市公園施設長寿命化計画」に基づき取組みを進める
南アルプス市若草テニスコート	本計画期間中に市全体の施設配置・規模を検討
南アルプス市若草グラウンド	本計画期間中に市全体の施設配置・規模を検討
遊・湯ふれあい公園 テニスコート	「南アルプス市公園施設長寿命化計画」に基づき取組みを進める
遊・湯ふれあい公園 ゲートボール場	「南アルプス市公園施設長寿命化計画」に基づき取組みを進める
楡形総合公園野球場	「南アルプス市公園施設長寿命化計画」に基づき取組みを進める
楡形総合公園陸上競技場	「南アルプス市公園施設長寿命化計画」に基づき取組みを進める
楡形総合公園ゲートボール場	「南アルプス市公園施設長寿命化計画」に基づき取組みを進める
南アルプス市楡形テニスコート	本計画期間中に市全体の施設配置・規模を検討
南アルプス市西地区 多目的活性化広場	本計画期間中に市全体の施設配置・規模を検討
甲西工業団地南公園 (テニスコート兼フットサル場)	「南アルプス市公園施設長寿命化計画」に基づき取組みを進める
甲西ふれあい公園 テニスコート	「南アルプス市公園施設長寿命化計画」に基づき取組みを進める
甲西ふれあい公園 ゲートボール場	「南アルプス市公園施設長寿命化計画」に基づき取組みを進める
南アルプス市甲西市民総合 グラウンド	本計画期間中に市全体の施設配置・規模を検討
坪川公園テニスコート	「南アルプス市公園施設長寿命化計画」に基づき取組みを進める

③対策費用

令和元年度に策定された「南アルプス市教育施設長寿命化基本計画」及び平成30年度に策定された「南アルプス市公園施設長寿命化計画」の対象施設については当該計画に記載します。

その他の施設については、本計画期間中に大規模改修・長寿命化改修等は予定していませんが、計画的に点検を行い、施設の保全に努めます。

(2) 山小屋

①対象施設

施設名	延床面積 (㎡)	構造	築年度	経過年数
南アルプス市広河原山荘	394	鉄骨造	S60	33年
南アルプス市白根御池小屋	629	鉄骨造	H17	13年
南アルプス市両俣小屋	96	軽量鉄骨造	S54	39年
南アルプス市長衛小屋	323	木造	H25	5年
南アルプス市池山御池小屋 (避難小屋)	36	木造	S63	30年
合計	1,479			

②施設の状態・取組み内容・今後の方針等

施設名	施設の状態・取組み内容・今後の方針等
南アルプス市広河原山荘	新山荘は令和3年度の供用開始（旧山荘は解体）
南アルプス市白根御池小屋	浄化槽の改修及び地盤の補強について検討
南アルプス市両俣小屋	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
南アルプス市長衛小屋	公衆トイレの設置及び発電機室について検討
南アルプス市池山御池小屋 (避難小屋)	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし

③対策費用

計画期間中における取組みに係る費用（概算）は149,500千円です。

(3) その他レクリエーション施設・観光施設

①対象施設

施設名	延床面積 (㎡)	構造	築年度	経過年数
塩沢溪谷河川公園	65	木造	H4	26年
ふるさと創生広場総合案内施設	118	木造	H1	29年
南アルプス温泉ロッジ周辺関連施設	720	鉄骨造	H6	24年
芦安農産物特産物直売加工施設	576	鉄骨造	S62	31年
南アルプス市ウッドビレッジ伊奈ヶ湖	783	木造	H6	24年
南アルプス市グリーンロッジ	412	木造	S50	43年
南アルプス市レストハウス伊奈ヶ湖	169	鉄筋コンクリート造	H3	27年
南アルプス市北伊奈ヶ湖水辺公園	140	木造	H14	16年
南アルプス市伊奈ヶ湖シャワーハウス	514	木造	H4	26年
南アルプス市菖蒲池園地	29	木造	H1	29年
南アルプス市森林科学館	284	木造	H4	26年
合計	3,811			

②施設の状態・取組み内容・今後の方針等

施設名	施設の状態・取組み内容・今後の方針等
塩沢溪谷河川公園	指定管理期間中に民間への譲渡を検討
ふるさと創生広場総合案内施設	本計画期間中に民間への譲渡を検討
南アルプス温泉ロッジ周辺関連施設	指定管理期間中に民間への譲渡を検討
芦安農産物特産物直売加工施設	指定管理期間中に民間への譲渡を検討
南アルプス市 ウッドビレッジ伊奈ヶ湖	観光振興・森林環境教育のための施設整備を検討
南アルプス市グリーンロッジ	観光振興・森林環境教育のための施設整備を検討
南アルプス市レストハウス伊奈ヶ湖	観光振興・森林環境教育のための施設整備を検討
南アルプス市北伊奈ヶ湖水辺公園	観光振興・森林環境教育のための施設整備を検討
南アルプス市伊奈ヶ湖シャワーハウス	観光振興・森林環境教育のための施設整備を検討

南アルプス市菖蒲池園地	観光振興・森林環境教育のための施設整備を検討
南アルプス市森林科学館	観光振興・森林環境教育のための施設整備を検討

③対策費用

本計画期間中に、大規模改修・長寿命化改修等は予定していませんが、計画的に点検を行い、施設の保全に努めます。

(4) 保養施設

①対象施設

施設名	延床面積 (㎡)	構造	築年度	経過年数
農業体験実習館（樹園）	1,302	鉄筋コンクリート造	S60	33年
天恵泉白根桃源天笑閣・やすらぎ館	640	軽量鉄骨造	H3	27年
金山沢温泉（金山沢公園）	394	木造	H8	22年
さくらの里いこいの家 （遊・湯ふれあい公園）	1,547	鉄筋コンクリート造	H5	25年
やまなみの湯（甲西ふれあい公園）	2,140	鉄筋コンクリート造	H12	18年
合計	6,023			

②施設の状態・取組み内容・今後の方針等

施設名	施設の状態・取組み内容・今後の方針等
農業体験実習館（樹園）	指定管理期間中に民間への譲渡を検討
天恵泉白根桃源天笑閣・やすらぎ館	指定管理期間中に民間への譲渡を検討
金山沢温泉（金山沢公園）	指定管理期間中に民間への譲渡を検討
さくらの里いこいの家 （遊・湯ふれあい公園）	指定管理期間中に民間への譲渡を検討
やまなみの湯（甲西ふれあい公園）	指定管理期間中に民間への譲渡を検討

③対策費用

本計画期間中に、大規模改修・長寿命化改修等は予定していませんが、計画的に点検を行い、施設の保全に努めます。

7 産業系施設

(1) 産業振興施設

①対象施設

施設名	延床面積 (㎡)	構造	築年度	経過年数
総合交流ターミナル (ハッピーパーク)	641	鉄筋コンクリート造	H10	20年
合計	641			

②施設の状態・取組み内容・今後の方針等

施設名	施設の状態・取組み内容・今後の方針等
総合交流ターミナル (ハッピーパーク)	指定管理期間中に民間への譲渡を検討

③対策費用

本計画期間中に、大規模改修・長寿命化改修等は予定していませんが、計画的に点検を行い、施設の保全に努めます。

(2) 農業振興施設

①対象施設

施設名	延床面積 (㎡)	構造	築年度	経過年数
八田農畜産物処理加工施設	308	鉄骨造	H14	16年
芦安交流促進センター (ふれあい館)	732	鉄筋コンクリート造	H9	21年
アヤメの里活性化施設・ほたるみ館	542	鉄筋コンクリート造	H11	19年
クラインガルテン中野エリア (17区画)	860	木造	H20	10年
クラインガルテン中野エリア (5区画)	235	木造	H30	0年
クラインガルテン湯沢エリア (13区画)	649	木造	H22	8年
クラインガルテン湯沢エリア (2区画)	94	木造	H30	0年
落合創造館アミカル	547	鉄骨造	H14	16年
合計	3,966			

②施設の状態・取組み内容・今後の方針等

施設名	施設の状態・取組み内容・今後の方針等
八田農畜産物処理加工施設	指定管理期間中に民間への譲渡を検討
芦安交流促進センター（ふれあい館）	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
アヤメの里活性化施設・ほたるみ館	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
クラインガルテン中野エリア （17区画）	土地賃借契約期限までに効果を検証し、方針を決定
クラインガルテン中野エリア （5区画）	土地賃借契約期限までに効果を検証し、方針を決定
クラインガルテン湯沢エリア （13区画）	土地賃借契約期限までに効果を検証し、方針を決定
クラインガルテン湯沢エリア （2区画）	土地賃借契約期限までに効果を検証し、方針を決定
落合創造館アミカル	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし

③対策費用

本計画期間中に、大規模改修・長寿命化改修等は予定していませんが、計画的に点検を行い、施設の保全に努めます。

8 公園

(1) 都市公園

①対象施設

施設名	延床面積 (㎡)	構造	整備年度	経過年数
白根中央児童公園	-	-	S54	39年
白根中央公園（管理棟）	312	鉄骨造	S56	37年
御勅使川福祉公園	-	-	H25	5年
今諏訪ふれあい公園	-	-	H13	17年
遊・湯ふれあい公園	-	-	H4	26年
櫛形総合公園	-	-	H18	12年
滝沢川公園	-	-	H25	5年
仲町児童公園	-	-	S57	36年
柿平街区公園	-	-	H5	25年

滝沢川児童公園	-	-	S57	36年
一の出し街区公園	-	-	H5	25年
牧野街区公園	-	-	H5	25年
甲西工業団地南公園	-	-	H6	24年
坪川公園	-	-	S57	36年
甲西ふれあい公園	-	-	H14	16年
秋山川すももの郷公園	-	-	H6	24年
合計	312			

②施設の状態・取組み内容・今後の方針等

平成30年度に策定された「南アルプス市公園施設長寿命化計画」に基づき取組みを進めます。

③対策費用

「南アルプス市公園施設長寿命化計画」において試算します。

(2) 農村公園等

①対象施設

施設名	延床面積 (㎡)	構造	整備年度	経過年数
南アルプス市緑地広場・管理棟	95	木造	H2	28年
下高砂農村公園	34	木造	H2	28年
桃花橋公園	-	-	H15	15年
若草農村公園	-	-	S57	36年
みさき公園	-	-	H8	22年
上野農村公園	-	-	S63	30年
上今井農村公園	-	-	S57	36年
田頭農村公園	-	-	H4	26年
上宮地農村公園	-	-	H1	29年
曲輪田農村公園	-	-	H2	28年
沢登農村公園	-	-	H1	29年

平岡農村公園	-	-	S63	30年
桃園農村公園	-	-	S53	40年
東吉田農村公園	-	-	H1	29年
西吉田農村公園	-	-	S63	30年
上市之瀬農村公園	-	-	H12	18年
高尾農村公園	-	-	H2	28年
湯沢公園	-	-	H13	17年
その他公園 97箇所	-	-	-	-
合計	129			

②施設の状態・取組み内容・今後の方針等

施設名	施設の状態・取組み内容・今後の方針等
南アルプス市緑地広場・管理棟	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
下高砂農村公園	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
桃花橋公園	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
若草農村公園	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
みさき公園	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
上野農村公園	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
上今井農村公園	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
田頭農村公園	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
上宮地農村公園	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
曲輪田農村公園	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
沢登農村公園	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
平岡農村公園	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
桃園農村公園	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
東吉田農村公園	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
西吉田農村公園	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
上市之瀬農村公園	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
高尾農村公園	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし

湯沢公園	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
その他公園 97 箇所	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし

③対策費用

本計画期間中に、大規模改修・長寿命化改修等は予定していませんが、計画的に点検を行い、施設の保全に努めます。

9 市営住宅

①対象施設

施設名	延床面積 (㎡)	構造	築年度	経過年数
田尻住宅	232	木造	S33	60年
天王住宅	99	木造	S35	58年
松ノ木住宅	892	木造・コンクリートブロック造	S45～S47	48年～46年
柳西団地	752	鉄筋コンクリート造	S58	35年
白根倉庫町団地	3,146	コンクリートブロック造	S53～S57	40～36年
古屋敷住宅	164	コンクリートブロック造	S49	44年
新倉団地	802	鉄筋コンクリート造	S55	38年
日中第1団地	803	鉄筋コンクリート造	S60	33年
日中第2団地	827	鉄筋コンクリート造	S62	31年
坂下第1団地	502	鉄筋コンクリート造	H5	25年
坂下第2団地	443	鉄筋コンクリート造	H5	25年
大曾利朝日団地	371	木造	H3・H5	27・25年
沓沢住宅	234	木造	H7	23年
大曾利西住宅	237	木造	H13	17年
下今井団地	600	木造	S43～S46	50～47年
寺部団地	210	コンクリートブロック造	S42・S46	51・47年
十日市場団地	132	木造	S45	48年
河原添団地	112	木造	S45	48年
加賀美団地	714	コンクリートブロック造	S54	39年
浅原団地	270	木造・コンクリートブロック造	S46・S47	47～46年
御崎団地	2,571	コンクリートブロック造	S39～S41	54～52年
牧野団地	4,565	コンクリートブロック造	S42～S45	51～48年

北原団地	541	木造・コンクリートブロック造	S46・S47	47～46年
ゆたか団地	2,699	コンクリートブロック造	S48・S49	45～44年
富士見台団地	157	木造	S39・S40	54・53年
古市場団地	63	木造	S40	53年
西南湖団地	459	木造	S41・S42	52・51年
川上団地	916	木造・コンクリートブロック造	S43～S47	50～46年
荊沢団地	1,152	コンクリートブロック造	S48～S52	45～41年
神の木団地	4,322	コンクリートブロック造	S53～S58	40～35年
天神団地	4,649	鉄筋コンクリート造	S59・S61・H1	34・32・29年
合計	33,636			

②施設の状態・取組み内容・今後の方針等

令和2年度に策定予定の「南アルプス市公営住宅等長寿命化計画」に基づき取組みを進めます。

③対策費用

「南アルプス市公営住宅等長寿命化計画」において試算します。

10 その他の施設

①対象施設

施設名	延床面積 (㎡)	構造	築年度	経過年数
旧八田デイサービスセンター 福祉館	1,087	鉄筋コンクリート造	H8	22年
八田高度農業情報センター 駐車場車庫	104	鉄骨造	S55	38年
旧峡西情報センター (南アルプス市シルバー人材センター)	271	鉄骨造	S56	37年
旧白根桃源美術館	230	木造	S56	37年
御勅使川温泉健康交流センターふるやしき (ヘルシーハウス山溪園)	292	鉄筋コンクリート造	H3	27年
みどりの郷くつさわ	400	木造	H1	29年
芦安都市農村交流センター (チロル学園)	783	木造一部 コンクリートブロック造	H5	25年
きのこセンター	128	鉄骨造	H2	28年
金山沢川水力発電所	57	鉄骨造	H21	9年
大曾利子供憩いの家	66	木造	H12	18年

旧若草支所	2,904	鉄筋コンクリート造	S56	37年
旧若草健康センター	1,839	鉄筋コンクリート造	H7	23年
まちの駅くしがた	119	木造	H2	28年
南アルプス市豊文化教室	212	鉄骨造	S57	36年
道路整備課分室	168	鉄骨造	H29	1年
旧くしがたすこやか桃園東館	70	鉄筋コンクリート造	S55	38年
合計	8,730			

②施設の状態・取組み内容・今後の方針等

施設名	施設の状態・取組み内容・今後の方針等
旧八田デイサービスセンター 福祉館	農業体験実習館（樹園）の今後の方針とあわせて検討
八田高度農業情報センター 駐車場車庫	市の物資のストック場所として引き続き使用
旧峡西情報センター （南アルプス市シルバー人材センター）	本計画期間中に民間への譲渡を検討
旧白根桃源美術館	本計画期間中に施設の活用方法を検討
御勅使川温泉健康交流センターふるやしき （ヘルシーハウス山溪園）	本計画期間中に民間への譲渡を検討
みどりの郷くつさわ	本計画期間中に民間への譲渡を検討
芦安都市農村交流センター （チロル学園）	本計画期間中に民間への譲渡を検討
きのこセンター	本計画期間中に民間への譲渡を検討
金山沢川水力発電所	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
大曾利子供憩いの家	本計画期間中に施設の機能・用途等について検討
旧若草支所	書庫・文化財資料庫として引き続き使用
旧若草健康センター	本計画期間中に民間への譲渡を検討
まちの駅くしがた	引き続き民間に貸与
南アルプス市豊文化教室	引き続き民間に貸与
道路整備課分室	本計画期間中に大規模な改修・用途の変更なし
旧くしがたすこやか桃園東館	引き続き貸与

③対策費用

本計画期間中に、大規模改修・長寿命化改修等は予定していませんが、計画的に点検を行い、施設の保全に努めます。

第五章 進捗状況の確認方針

1 進捗状況確認の進め方について

- アクションプランで示した「公共施設再配置の考え方」や「施設ごとの再配置の実施方針」に関する進捗状況について評価を実施します。
- 進捗状況に関する評価の結果、施設を取り巻く社会環境に大幅な変化があった場合には、アクションプランを改訂します。